

これは、 薩軍の墓と 官軍の墓

昔の姿を残してる官軍の墓は**ここだけ**なんです。

西郷隆盛が中心となって起こった**西南戦争**から、**今年でちょうど140年**です。この戦いで亡くなった官軍（政府軍）の墓が大隅町に、薩軍（西郷軍）の墓が末吉町に残っています。

現在、**県内に残る官軍の墓は鹿児島市と曾於市だけ**。かつ、昔ながらの形が残っているのは**ここだけ**です。墓石には戦死した場所や日付、名前に出身地まで刻まれています。

一方、薩軍の墓は山の中にひとつ、ポツンと置かれています。戦いの勝ち負けが表されているような、**対照的な印象**。ぜひ、両方に行ってほしいです。



ここは、 平田三五郎 の墓

小説も書かれている
有名人なんです。



森鷗外の小説にも出てくる「平田三五郎」の名前。彼（右・肖像画）は戦国時代末期、島津家の家臣として生まれ、庄内の乱で義兄弟の契りを結んだ吉田大蔵清家の後を追ひ、15歳で財部町のこの地で戦死しました。

その忠義の姿に人々は感動し、「賤のおだまき」という物語になって**後世まで伝えられました**。その小説は、武士たちの間で広く読まれていたそうです。ぜひ実際のお墓も見てくださいね。

戦時中には三五郎を「軍神」として考えた若者たちが、この墓を訪れ、墓石を削ってそれをお守りにしていたという。削られたあとを今でも見ることができる。



特集
いたつみやんせ、曾於市



- 1 檜神社
- 2 上鶴橋
- 3 帝釈池跡
- 4 金峯神社
- 5 中岳ダム
- 6 市柴橋
- 7 薩軍の墓
- 8 官軍の墓
- 9 平田三五郎の墓



おすすめイベント！

「懐かしの志布志線 —線路跡を追いかけて—」



志布志線は、かつて都城から志布志までを結んでいた鉄道路線です。曾於市の末吉及び大隅にも志布志線が走っていました。今年は志布志線が廃止となって、ちょうど30年となります。ここでは、線路跡を追いかけて見つけた志布志線の痕跡と、往時の懐かしい写真を展示しています。

期 間：5月21日(日)まで
場 所：曾於市立図書館 本館
時 間：午前10時~午後7時

曾於市のこと、
もっと知って楽しみませんか？

曾於市観光特産開発センターでは、そば打ちや収穫体験、歴史が学べるツアーなど、様々な体験を企画中！
お気軽にお問合せください。

曾於市観光特産開発センター
☎ 0986-28-0111
道の駅すえよしの敷地内に、案内所があります。